

問1 1920年ごろの日本の人口ピラミッド（富士山型）と、2015年ごろの人口ピラミッド（つぼ型）を比較した説明として、背景や特徴を正しく述べているものはどれですか。（2021年 沖縄公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 2015年ごろは1920年ごろに比べて出生率が大きく低下しており、年少人口の割合が減少している。 | 2. 2015年ごろは1920年ごろに比べて乳児死亡率が高いため、ピラミッドの底辺が狭くなっている。 | 3. 1920年ごろは2015年ごろに比べて平均寿命が長かったため、ピラミッドの頂上部が広がっている。 | 4. 1920年ごろは2015年ごろに比べて少子高齢化が進んでいたため、ピラミッドの底辺が最も広い。 |
|---|--|---|--|

問2 2014年から2023年までの訪日外国人旅行者に関する統計データから読み取れる、国内での消費動向の特徴として正しいものはどれですか。（2025年 愛知公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 2023年の訪日外国人旅行者数は2019年の約3188万人を超えていないが、国内旅行消費額は約5.3兆円に達し過去最高を記録した。 | 2. 2023年の訪日外国人旅行者数は2019年の実績を大幅に上回り、旅行者数と国内旅行消費額の双方が過去最高を更新した。 | 3. 2014年から2023年まで旅行者数は一貫して増加しており、国内旅行消費額も旅行者数に比例して推移している。 | 4. 国内旅行消費額は2019年に最高値を記録したあと減少に転じており、2023年には調査期間中で最も低い水準となった。 |
|--|---|---|--|

問3 2014年の日本の輸出統計において、海上輸送は重量が約2億8000万トン、金額が約54兆円であるのに対し、航空輸送は重量が約96万トンと極めて少ないものの、金額は約19兆円に達しています。このような統計上の数値から読み取れる、航空輸送で運ばれる貨物の経済的な特徴として、最も適切なものはどれですか。（2017年 高知県公立入試 類似）

- | | | | |
|------------------------------------|---------------------------------------|--|--|
| 1. 重量あたりの金額が非常に高く、付加価値の高い製品が中心である。 | 2. 重量あたりの単価が高く、大量に運ぶことで利益を出す製品が中心である。 | 3. 原油や鉄鉱石など、重量が非常に重く輸送に時間がかかっても良い資源が中心である。 | 4. 衣類や食料品など、重量があり輸送コストを極限まで抑える必要がある製品が中心である。 |
|------------------------------------|---------------------------------------|--|--|

問4 レタスの月別出荷量を示した資料において、長野県は他の産地の出荷が少ない7月から9月にかけて出荷の大きなピークを迎えています。このように、特定の時期に出荷を集中させる目的として、最も適切なものはどれですか。（2019年 佐賀公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--------------------------------------|---|---------------------------------|
| 1. 他の産地の出荷が減り、市場での価格が高くなる時期を狙って収益を上げるため | 2. 冬の寒さによる作物の凍結を防ぎ、枯れる前にすべての収穫を終えるため | 3. 大消費地から離れているため、輸送コストを抑えるためにまとめて配送するため | 4. 梅雨の時期の長雨を避け、病害虫の被害を最小限に抑えるため |
|---|--------------------------------------|---|---------------------------------|

問5 東京都中央卸売市場におけるキャベツの入荷量を確認すると、冬から春にかけては愛知県や千葉県からの入荷が中心ですが、7月から9月にかけては群馬県からの入荷が圧倒的な割合を占めます。群馬県でこのように夏場に集中的な出荷が行われる理由として、最も適切なものはどれですか。（2019年 滋賀公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 標高が高く夏でも冷涼な気候を利用して、平地での出荷が減る時期に合わせて収穫・出荷しているため | 2. 大消費地である東京に隣接しているため、夏の暑さで傷みやすい野菜を短時間で輸送できるため | 3. ビニールハウスなどの施設を利用して、本来の収穫時期よりも時期を早めて出荷する工夫をしているため | 4. 平坦な土地が広がっており、大規模な機械を導入して一年中安定した量を生産する体制を整えているため |
|---|--|--|--|

問6 ある地域で行われている農業の特徴について説明した次の文章を読み、空欄にあてはまる用語を答えてください。「宮崎市は茨城県や岩手県の都市に比べて冬の平均気温が高く、この温暖な気候を活かした農業が行われています。特にピーマンなどは、ビニールハウスを用いて本来の時期よりも早く成長させる（ ）という方法で栽培され、全国の出荷量が減る冬の時期に多く出荷されています。」（2023年 鹿児島県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 促成栽培 | 2. 抑制栽培 | 3. 近郊農業 | 4. 有機農業 |
|---------|---------|---------|---------|

問7 東京都、大阪府、神奈川県、福岡県などの都市部や、観光業が盛んな沖縄県において、他の都道府県と比べて「産業別人口」に占める割合が非常に高くなっている産業分類として、最も適切なものはどれですか。（2024年 福岡県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------------|-----------------------|-------------------------|---------------------|
| 1. 農業や漁業を中心とした第一次産業 | 2. 製造業や建設業を中心とした第二次産業 | 3. 小売業やサービス業を中心とした第三次産業 | 4. 情報通信技術に特化した第四次産業 |
|---------------------|-----------------------|-------------------------|---------------------|

問8 宮城県の仙台市、神奈川県の横浜市や川崎市、愛知県の名古屋市、熊本県の熊本市のように、人口が50万人以上であることを一つの基準とし、政令によって指定された都市を何といいますか。（2024年 千葉県公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------|--------|----------|-----------|
| 1. 政令指定都市 | 2. 中核市 | 3. 業務核都市 | 4. 地方拠点都市 |
|-----------|--------|----------|-----------|

問9 東北地方の太平洋沿岸や千葉県の銚子付近には、水揚げ量の多い主要な漁港が集中しています。これらの地域で漁業が盛んである自然環境上の理由について述べた文として、最も適切なものを選択してください。（2016年 愛媛県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 暖流の日本海流（黒潮）と寒流の千島海流（親潮）がぶつかる「潮目（潮境）」があり、好漁場となっているため。 | 2. 広大な大陸棚が広がり、一年中波が穏やかな内海であるため、大規模な養殖業が発展しやすい環境にあるため。 | 3. 季節風の影響を全く受けない複雑な海岸線を持っており、大型の漁船が安全に停泊できる天然の良港が多いため。 | 4. 水深が非常に深い海溝が沿岸近くまで迫っており、深海に生息する希少な魚介類を効率よく漁獲できるため。 |
|---|---|--|--|

問10 日本の関東地方から静岡県、愛知県、近畿地方、瀬戸内海沿岸を経て北九州にかけて、太平洋側の沿岸部に沿って帯状に連なっている工業地帯や工業地域の総称を答えなさい。（2016年 三重公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------|------------|----------|------------|
| 1. 太平洋ベルト | 2. シリコンロード | 3. 中央構造線 | 4. 瀬戸内工業地域 |
|-----------|------------|----------|------------|

問11 人口減少や少子高齢化に悩む地方自治体では、移住者の受け入れを積極的に行っています。このうち、大都市圏の大学を卒業して企業に勤めていた人が、退職して「生まれ育った地元」へ戻り、実家の家業を継いだり起業したりする事例を指す用語として最も適切なものはどれですか。（2019年 徳島公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|---------|-------|
| 1. Uターン | 2. Iターン | 3. Jターン | 4. 過密 |
|---------|---------|---------|-------|

問12 大都市圏に近い地域において、製造品出荷額の内訳の中で「印刷」に関連する工業が一定の割合を占める主な理由として、最も適切な説明を次の中から選びなさい。（2019年 福島県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 出版社や広告代理店などの発注元や消費者が集中しており、情報の収集や迅速な納品を行う上で有利なため。 | 2. 海外から輸入した大量のパルプや原油を、大型船から直接工場へ搬入して効率的に加工できるため。 | 3. 内陸部の広い用地を確保しやすく、製品を全国に配送するための高速道路網が最も整備されているため。 | 4. 高度な技術を持つ労働者を確保しやすく、ロボットを用いた自動化ラインによる大量生産に適しているため。 |
|--|--|--|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 2015年ごろは1920年ごろに比べて出生率が大きく低下しており、年少人口の割合が減少している。	1920年ごろは、子供が多く生まれる一方で亡くなる人も多い「富士山型」の構成でした。これに対し、2015年ごろは医療の発展や生活環境の変化で寿命が延びた一方、出生率が著しく低下したため、将来の労働力となる年少人口が減少し、ピラミッドの底辺が狭いつぼのような形になりました。
問2	答え 1 2023年の訪日外国人旅行者数は2019年の約3188万人を超えていないが、国内旅行消費額は約5.3兆円に達し過去最高を記録した。	統計データを確認すると、訪日外国人旅行者数は2019年の約3188万人がピークであり、2023年時点ではその人数まで回復していません。しかし、国内旅行消費額については、旅行者数が落ち込んだ時期を経て、2023年には約5.3兆円という調査期間内での最高値を記録しています。これは、旅行者一人ひとりが日本国内で消費する金額が増加したことを示唆しています。
問3	答え 1 重量あたりの金額が非常に高く、付加価値の高い製品が中心である。	航空輸送は海上輸送と比較して、一度に運べる貨物の重量に限りがあり、輸送コストも割高になります。そのため、輸送費の負担に耐えられるだけの高い価値を持つ貨物が選ばれます。統計を比較すると、航空輸送は海上輸送に比べて重量は300分の1以下ですが、金額は3分の1以上に達しており、1トンあたりの単価が極めて高い半導体や精密機器などの輸送に適していることがわかります。
問4	答え 1 他の産地の出荷が減り、市場での価格が高くなる時期を狙って収益を上げるため	野菜の価格は市場に出回る量によって変動します。平地の産地が暑さで生産を控える夏場に、高冷地の涼しい気候を利用して出荷することで、供給不足による価格上昇のメリットを享受し、農家の収益を高めることができます。
問5	答え 1 標高が高く夏でも冷涼な気候を利用して、平地での出荷が減る時期に合わせて収穫・出荷しているため	キャベツは本来、涼しい気候を好むため、平地で気温が上がる夏場は収穫量が減少します。この時期に、標高の高い地域の涼しさを利用して収穫時期を遅らせる「抑制栽培」を行うことで、市場での供給が少なくなる時期を狙って出荷しています。これにより、競争を避けて有利に販売することが可能になります。
問6	答え 1 促成栽培	冬の温暖な気候を利用したり、ビニールハウス等の施設を使って成長を促進させたりして、通常の収穫期よりも早く出荷する形態を促成栽培と呼びます。これとは反対に、長野県や群馬県の高冷地などの涼しい気候を利用して、収穫時期をあえて遅らせる方法は「抑制栽培」と呼ばれ、宮城県や高知県の事例と対比してよく出題されます。
問7	答え 3 小売業やサービス業を中心とした第三次産業	産業別人口の構成比は、地域の経済活動の特徴を反映します。多くの人々が生活し、企業が集まる都市部や、国内外から多くの旅行者が訪れる観光資源が豊富な地域では、商業施設や医療、福祉、娯楽といった対人サービスを提供する産業の需要が非常に大きいため、第三次産業に従事する人の割合が全国的に見て高くなります。
問8	答え 1 政令指定都市	人口50万人以上の都市のうち、政府が政令で指定した都市を政令指定都市と呼びます。都道府県が行う事務のうち、都市計画、社会福祉、保健衛生、教育などに関する権限の多くが市に委譲され、より住民に近い立場で迅速な行政サービスを行うことが可能になります。宮城県や神奈川県、愛知県、熊本県などの県庁所在地は、いずれもこの都市に指定されています。
問9	答え 1 暖流の日本海流（黒潮）と寒流の千島海流（親潮）がぶつかる「潮目（潮境）」があり、好漁場となっているため。	東北地方から関東地方にかけての太平洋沖は、南からの暖流（黒潮）と北からの寒流（親潮）が交わる「潮目」と呼ばれます。ここにはプランクトンが豊富に発生するため、暖流系と寒流系両方の魚が集まる世界的な好漁場となっています。この地理的条件が、沿岸部にある銚子港や石巻港、八戸港などの水揚げ量を支える大きな要因となっています。
問10	答え 1 太平洋ベルト	高度経済成長期にかけて、日本の工業出荷額の大部分を占める地域として発展しました。京浜、中京、阪神などの大規模な工業地帯や、瀬戸内などの工業地域が連なって形成されており、人口や都市機能もこの帯状の地域に集中しています。
問11	答え 1 Uターン	「自分の出身地」に戻るとい点が最大の特徴です。地方の活性化（地方創生）の文脈では、都市部で培った経験や技術を故郷の産業に活かしてもらうため、多くの自治体がこの形態の移住者に対して助成金などの支援制度を設けています。出身地以外の地方へ動く「Iターン」や「Jターン」と混同しないよう注意が必要です。
問12	答え 1 出版社や広告代理店などの発注元や消費者が集中しており、情報の収集や迅速な納品を行う上で有利なため。	印刷業は、新聞、雑誌、広告、パンフレットなどを製造する産業であり、常に最新の情報を取り扱う必要があります。そのため、情報を発信する出版社や多くのクライアント、そして膨大な消費者が存在する大都市圏に立地することで、市場のニーズに素早く対応し、輸送コストや時間を削減できるという「市場志向型」の立地特性を持っています。